

小木港開港400年記念式典が 開催されました

5月10日(土)、小木多目的集会施設あゆす会館で、「小木港開港400年記念式典」が開催され、国や県、市の関係者や市民など約150人が集まり、小木港開港400年を祝いました。

小木港は、1614年の開港から、佐渡金銀の積出港や西回り航路の寄港地として重要な役割を果たし、佐渡金銀山の世界遺産登録を目指すためにも重要な港です。

そして、平成27年の新造高速カーフェリーの小木―直江津航路就航や、北陸新幹線開業により、佐渡観光の玄関口としての役割と発展が期待されています。



入船御膳



上越民謡協会による芸能披露



小木さざ波会による芸能披露

記念式典では、甲斐市長が開会のあいさつを行い、来賓祝辞を、花角副知事、細田衆議院議員、鷲尾衆議院議員、田中参議院議員、中原参議院議員、山縣国土交通省港湾局長、中野県議会議員、根岸市議会議長からいただきました。その後、小木さざ波会と上越民謡協会による芸能披露、小木地区出身で佐渡市市制10周年人材育成成功労者の堀口智顕氏の基調講演と、郷土史家の田中匠氏による講演が行われました。

記念式典に引き続き行われた祝賀会では、実行委員会が復活させた「入船御膳」が披露され、招待客の目と舌を楽しませました。

小木港開港400年記念式典



田中匠氏による講演

小木港開港四百年記念「金の道ウオーク」参加者募集!

～佐渡の歴史と自然を体感しよう～

相川金山から金銀積出港に指定された小木港までの古道・旧道を、金山街道コース(約4km)と小木街道コース(約13km)に分けて歩きながら、歴史と自然を体感していただきます。

あわせて、完歩後に金銀山の世界遺産登録や金の道の歴史等について講演会を行います。

開催日 6月30日(月)

受付時間 金山街道コース：午前9時～、小木街道コース：正午～

参加費 200円(保険料等)

募集定員 金山街道コース：30人、小木街道コース：130人
※定員になりしだい締め切ります。

応募方法 参加者募集チラシを配布していますので、必要事項を記載しファックス等で応募してください。

お問い合わせ 小木港開港四百年記念事業実行委員会(小木町商工会内) ☎86-2216

